

たじみエコカレッジ

活動を行う団体

多治見市 <https://www.city.tajimi.lg.jp/kurashi/kankyo/kankyohozen/ecocollegebosyu.html>
(河川自然環境保全復元団体リバーサイドヒーローズ、多治見自然の会と連携して実施)

活動の概要

多治見市は土岐川が育んだ貴重な周伊勢湾要素生物群が残る地域でありながら、人口11万人が生活する都市でもある。都市化する一方で、自然環境を保全するための人材を育成することが課題となっており、市民向けに、「たじみエコカレッジ」を企画・実施している。市の環境市民団体の拠点である土岐川観察館を核として、市内で活動するほぼ全ての環境関連団体と連携・協力して進めている。

講座は対象年代ごとに3つのコースに分け開催する。

①ジュニアコース（全6回／年）、対象：市内在住在学の小学4年生～6年生

育ったまちに日頃から関心を持てるよう土岐川周辺のフィールドワークを始め、その他幅広いテーマの講座を開催しながら子供たちが退屈しない体験重視型のカリキュラムを実施している。

②ユースコース（全4回／年）、対象：市内在住在学の中高生

環境関連の施設・学校見学や職業体験的な講座を開催することにより、環境分野への進学や就職のヒントとなるようなカリキュラムを実施している。

③自然マイスターコース（全6回／年）、対象：市内在住在勤の方

指導者養成をテーマとし「森づくり」「川づくり」に特化した講座を連続開催することにより、社会貢献を担う人財として成長できるカリキュラムを実施している。



優良事例のポイント

市内を流れる土岐川や希少植物での自生地など、地元のフィールドを生かした環境学習の場を提供している。エコカレッジを修了した者の中には、市が開催する環境イベント「環境フェア」への意欲的な参加や環境関連事業への協力が見られるほか、ジュニアコースの修了生が中学へ進学し、ユースコースを受講するなど継続した人材育成にもつながっている。